

大会名	2017 Hawke's Bay Cup	日付	2017年4月4日
場所	Hastings (NZL)	天候	雨
試合	第4戦 (予選リーグ)	通算結果	2勝2敗

Country	RESULT				Country
日本 JAPAN	0	1P	0	-	0
		2P	0	-	1
		3P	0	-	0
		4P	0	-	0
					1 ニューゼーランド New Zealand

Start	No.	Name	備考
✓	1	景山 恵	GK
✓	2	錦織 えみ	
✓	3	浅井 悠由	
22	4	八木 麻理菜	
✓	5	高田 結菜	
✓	6	内藤 夏紀	
✓	7	一谷 麻実	
✓	8	真野 由佳梨	
8	9	早戸 沙希	
✓	10	湯田 葉月	C
5	11	松本 夏波	
✓	14	清水 美並	
✓	15	永井 友理	
✓	16	河村 元美	
6	17	狐塚 美樹	
	18	田中秋 桜	GK
7	19	狩野 真美	
10	20	西永 優衣	
コーチ		長谷部謙二	
UMPIRE		DRISCOLL Mary (USA)	

Start	No.	Name	備考
4	2	HARRISON Samantha	
6	3	GOAD Erin	
✓	4	MERRY Olivia	
✓	6	ROBINSON Amy	
✓	8	RUTHERFORD Sally	GK
✓	9	NEAL Brooke	
✓	11	McCANN Rachel	
	15	O' HANLON Grace	GK
✓	16	THOMPSON Grace	
✓	18	PEARCE Kirsten	
6	19	JOPP Tessa	
✓	20	FITZSIMONS Natasha	
5	22	TANNER Kim	
✓	24	KEDDELL Rose	
✓	25	SMITH Kelsey	
✓	26	HAYWARD Pippa	
31	28	GLOYN Shiloh	
	31	MICHELSEN Stacey	
監督		HAGER Mark	
UMPIRE		CHANDLER Kerrtl (AUS)	

Country	Min	Name	Action	Score

Country	Min	Name	Action	Score
NZL	20	PEARCE Kirsten	PC	0-1

2017 Hawke's Bay Cup 予選リーグ (第4戦) は2巡目に入り、日本は雨の降りしきる中、ニューゼーランド (WR5) と対戦し0-1で敗れた。

1st Period

ニューゼーランドのセンターパスにより前半戦が開始される。序盤から中盤で激しくボールを奪い合う立ち上がり。日本は自陣からボールをまわし攻撃を組み立てようとするが、ニューゼーランドのアウトレットコントロールから抜け出せない。ニューゼーランドは2列目の裏のスペースにスクープでボールを落とし日本のプレスを掻い潜り攻撃を仕掛ける。5分、PCを奪われ日本は最初のピンチを迎えるが得点を許さない。10分、自陣からの縦パスを#14清水が受け、サークル内へ走り込む#16河村へセンタリング。このボールをダイレクトでシュートするがGKに止められる。15分、PCからフリックシュートされるが、ゴールマウザー#6内藤がスティックで処理する。

2nd Period

ニューゼーランドはスクープを多用し深いスペースにボールを入れてくる。これに苦戦した日本はラインを下げ守備の時間が続く。17分、自陣からカウンターを仕掛けるがラストパスが合わない。18分、日本は、サークル内へセンタリングしたボールに#16河村が反応するが、DFに処理されクリアされる。19分、ゴール前へのセンタリングをGK#1景山がカットする。20分、PCを取得され一度はクリアするが、リバウンドボールを押し込まれ先制される。このまま0-1とニューゼーランドがリードしたまま前半戦が終了する。

3rd Period

日本のセンターパスにより後半戦が開始される。早めに同点に追いつきたい日本は、立ち上がりから積極的にニューゼーランド陣地へと攻め込もうとするが、ニューゼーランドの守備を突破することができない。34分、逆に日本がPCを奪われるがニューゼーランドのフリックシュートを#6内藤がスティックで止める。その後一進一退の攻撃が続く。37分、サークル内に持ち込まれシュートを打たれるが、#1GK景山がしっかりと反応し決定的なピンチを防ぐ。日本はニューゼーランドのプレスをなかなか崩すことが出来ず、押し込まれる時間が続く。43分に連続でPCを奪われるが、粘り強く守りきり第3ペリオド終了。

4th Period.

46分、ニューゼーランドは、ロングコーナーから大きく展開し、一瞬の隙をついてサークル内にロングパスを合わせ決定的なチャンスを作るが、#1GK景山がセーブ。得点を許さない。どうしても追いつきたい日本は、追加点を入れさせないことを意識しながら、攻撃のチャンスを待つ。55分、#2錦織、#16河村、#15永井へとスピーディーにボールをつなぎサークルへと侵入するが相手DFを突破できない。57分、PCを獲得し、#9早戸がスクープで#16河村に合わせたボールは惜しくもゴールポストにあたり、最後のチャンスをもにすることができず、追いつけないうまま、試合が終了した。

日本	1	PC数	6	ニューゼーランド
	2	シュート数	7	